

テムの発展を図り、障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが地域の一員として互いに支え合う地域共生社会の実現を目指します。

町民の健康づくりは、特定健診の受診率向上を目指し、生活習慣病予防に重点を置いた保健活動を強化します。また、ちむぐくる館健康増進室を介護予防・生活習慣病の重症化予防の拠点とし、運動促進や効果的な情報発信の場として整備します。

持続可能な国民健康保険事業会計の構築に向け、給付と負担のバランスを図りつつ、保険者である県と連携しながら安定的な運営に取り組みます。

工夫と連携で産業が躍動するまちについて

農業振興は、農地の保全や土壌改良・地力増強として土づくり奨励補助を継続します。また、かぼちゃの増産支援や農作物被害防止事業などを実施し、農業経営基盤の強化を図ります。

さらに、町農業委員会や農業関係団体と連携し、耕作放棄地等の解消、農地の確保・集積、新規就農者の

担い手育成に取り組みます。基幹作物のサトウキビは、経営支援や病害虫対策に取り組み生産拡大を図ります。

畜産振興は、経営の安定化を目指し、畜産公害・環境保全対策事業や家畜伝染病予防事業、畜産振興対策事業などを継続して実施します。

商工振興は、町商工会と連携し商品展開力強化支援事業を通じて特産品の開発、生産性向上に取り組みます。さらに町内中小企業の経営基盤強化を図り、本町への新たな企業立地を促進・支援し、雇用拡大を推進します。

雇用対策は、女性の活躍を推進するためにデジタル教育と就労まで一貫した支援を行う、地域女性活躍推進事業を継続します。

伝統的工芸品産業振興は、後継者育成事業等を実施し、琉球絣・南風原花織の新規従事者の養成と後継者育成に取り組みます。また、琉球絣事業協同組合と連携し、県内外での販路開拓、展示即売会やPR活動を支援します。

観光振興は、町観光協会と連携し観光施策の推進・振興を図るとともに、観光大使や「はえるん」の情報発信力を活用し、本町のPR活動を促進します。

ターチエンジン周辺照屋地区と津嘉山南エリアの土地区画整理の事業化に向けて、地権者組織の支援に取り組みます。

交通計画は、総合交通戦略に基づき、生活道路や通学路における安全対策に取り組みます。また、モビの実証運行が最終年度にあたることから、本格運行に向けた検証に取り組みます。

環境と共生する美しく住みよいまちについて

住み良い住環境と循環型社会の実現に向けて、町民やNPO、企業等と連携し、ごみの減量化や資源化・再利用を促進し、脱炭素社会の構築を目指します。

また、資源化物の収集分別の新たな体制について、町民への周知、丁寧な説明を行い、円滑な移行に取り組みます。

ごみの不法投棄対策は、巡回パトロールを強化し、立て看板等の設置や関係機関との連携を通じて、効果的な対策を講じます。

次世代を担う子どもたちへの環境教育の一環として、SDGsの取

進みます。

みどりとまちが調和した安全・安心のまちについて

都市化や生活スタイルの多様化が進む中、地域との協働により、安全・安心な環境基盤の整備に取り組みます。

防災対策は、防災対策班を新設し体制強化を図ります。また、防災行政無線とデジタル媒体との連携により、迅速かつ的確な情報発信を図ります。さらに、自主防災組織の結成及び活動を支援し、町民一人ひとりの防災意識の向上を図ります。

また、特殊詐欺をはじめとする犯罪から町民の生命と財産を守るため、関係機関や地域社会と連携した総合的な対策を講じ、地域の安全・安心の確保に取り組みます。

道路事業は、引き続き町道9号線、10号線、16号線、143号線の整備を進めます。また、町道126号線の橋梁修繕設計業務、町内の橋梁定期点検を実施します。

街路事業は、引き続き津嘉山中央線(2工区)の整備を進めます。公園事業は、黄金森公園の町民体

況を踏まえた予算編成となりました。

こうした状況の中において、第五次南風原町総合計画に掲げたまちづくり目標の達成に向け、特に教育、子育て支援、福祉分野など町民生活に直結する施策に重点を置いた予算編成を行いました。

今後も持続可能な財政基盤の確立に努め、重要な政策課題には必要な予算措置を講じながら、メリハリの効いた町政運営に努めてまいります。

おわりに

以上、令和8年度の町政運営についての考え方と主要施策の概要などについて述べました。

令和8年3月3日

南風原町長 赤嶺正之

育館建設については、急激な社会環境に対応するため詳細計画の見直しに取り組みます。併せて陸上競技場斜面地の地すべり対策を実施します。また、津嘉山公園は継続して整備を実施します。

河川事業は、長堂川の浚渫工事を実施し、河川の氾濫対策や水質改善に取り組みます。

津嘉山北土地区画整理事業は、本部分公園線の道路築造工事及び物件補償を中心に事業を進めます。

下水道事業の汚水整備は、引き続き津嘉山北土地区画整理事業区域内、津嘉山集落内及び、本部・喜屋武・照屋地内の整備を進めます。また、雨水整備も継続して照屋地内、兼城地内の整備を進めます。

農業集落排水事業は、神里地区汚水処理施設老朽化に伴う再整備事業に向けて取り組みます。

また、整備済み区域の下水道接続率の向上に取り組みます。

都市計画関連は、沖縄県が実施する市街化区域の定期見直しに向け、本町の将来像を見据えながら関係機関との協議を着実に進めます。併せて、津嘉山公園の用途地域見直しに取り組みます。

土地利用関係は、南風原南イン



施政方針表明の様子(赤嶺正之町長)

3月3日に行われました南風原町議会定例会の冒頭で、町長が施政方針を表明しました。また、施政方針は町ホームページ又は町議会議会中継でも確認できます。



<https://www.town.haebaru.lg.jp/soshiki/5/2147.html>



<https://www.town.haebaru.lg.jp/site/gikai/1666.html>